

JHC温冷配膳車

取扱説明書

—ご使用前に必ずお読み下さい—

リフトタイプ

NA24D

エレクター株式会社

一 目 次 一

1.安全上のご注意	P.3
2.各部の名称	P.5
3.操作手順	P.6
4.日常のお手入れ	P.9
5.こんな時は	P.10
6.仕様	P.12

1. 安全上のご注意（ご使用になる方へ）

- お使いになる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、貴方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」・「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守り下さい。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容

 警 告	
	お手入れや整備、点検のときは、必ず電源コードを抜いて下さい。感電、ファンによるけが、加温部によるやけどなどの原因となります。
 水ぬれ禁止	冷蔵庫内送風機、表示・操作部、下部の機器へは水をかけないで下さい。ショートや感電、漏電、故障の原因となります。
 禁 止	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、引張ったりしないで下さい。火災や漏電、感電の原因となります。
 禁 止	屋外で使用しないで下さい。雨水のかかる場所では漏電、感電の原因となります。
 発火注意	揮発性、引火性のある可燃物を近くに置かないで下さい。スイッチなどの火花で引火、発火の原因となります。
 分解禁止	修理技術者、専門業者以外の方は分解しないで下さい。不備があると火災や漏電、感電の原因となります。
 高温注意	運転中や運転直後には冷蔵庫の側面と底面は高温になります。火傷などの原因となります。
 回転物注意	冷蔵庫のファンガードは、取り外さないで下さい。けがや故障の原因となります。
 禁 止	本体への水かけ作業や濡れた手でスイッチ操作は、絶対になさらないで下さい。感電や漏電の原因となります。
	異常時は運転を停止して電源プラグを抜くか、元電源を切ってください。異常のまま運転を続けると感電、火災の原因となります。

-  この記号は必ず行って頂きたい行為をあらわします。

⚠ 注 意	
 感電注意	濡れた手で電源プラグ等の電気部品には触れないで下さい。また、スイッチ操作など行わないで下さい。感電の原因となります。
	扉を開閉する時は、扉やヒンジに手を挟まれないよう注意して下さい。けがの原因となります。
 禁 止	改造や製品へのビスの打ち付けは、なさないで下さい。漏電や感電、故障の原因になることがあります。
 禁 止	配膳車本体の上にものを載せたままの移動は行わないで下さい。様々な事故の原因となります。
 !	配膳車本体を移動させるときは、人や物などに接触・衝突のないよう周囲の安全を十分確認してください。

2. 各部の名称

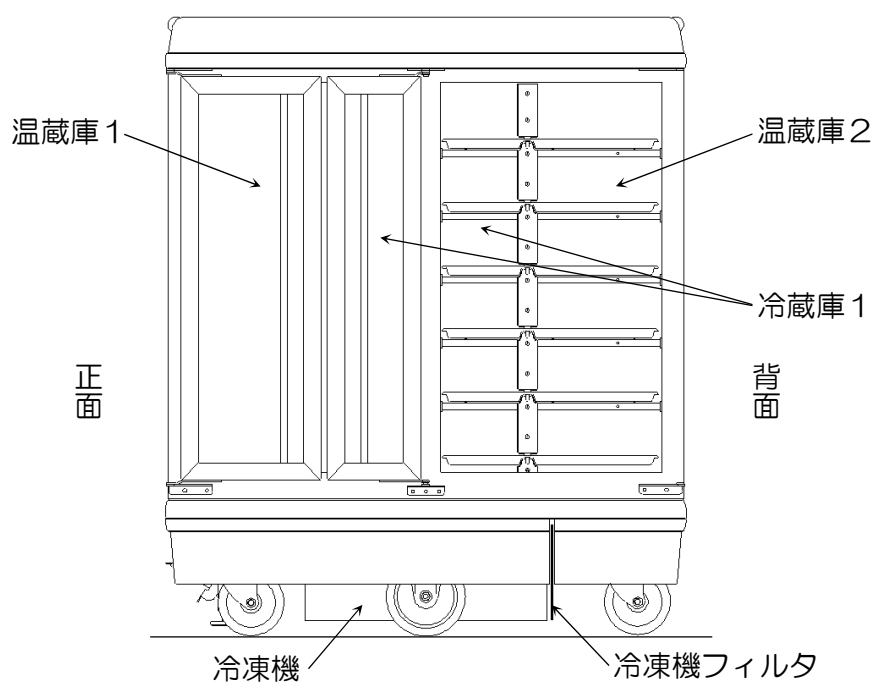


図-1 側面

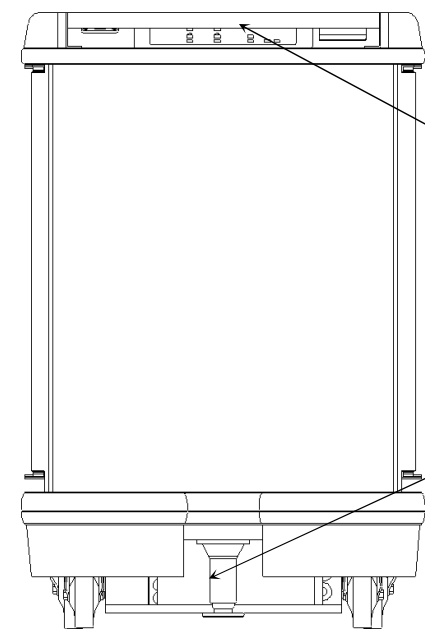


図-2 正面

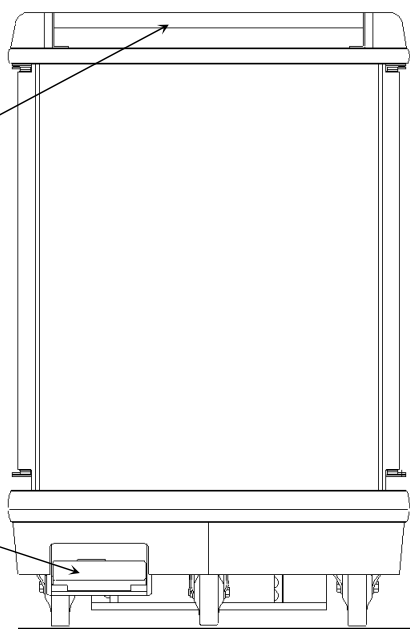


図-3 背面

- ①電源ソケット ②温度調節器 ③漏電遮断器 ④ハンドル
⑤フットストッパー ⑥ドレンタンク

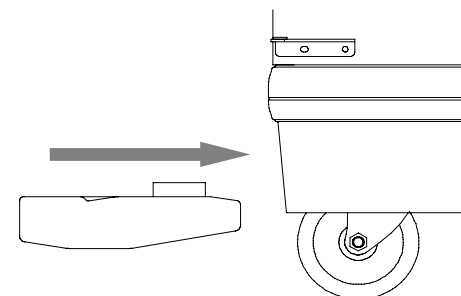
【※図はNA24Dです。膳数によって、高さや段数が変わります。】

3. 操作手順

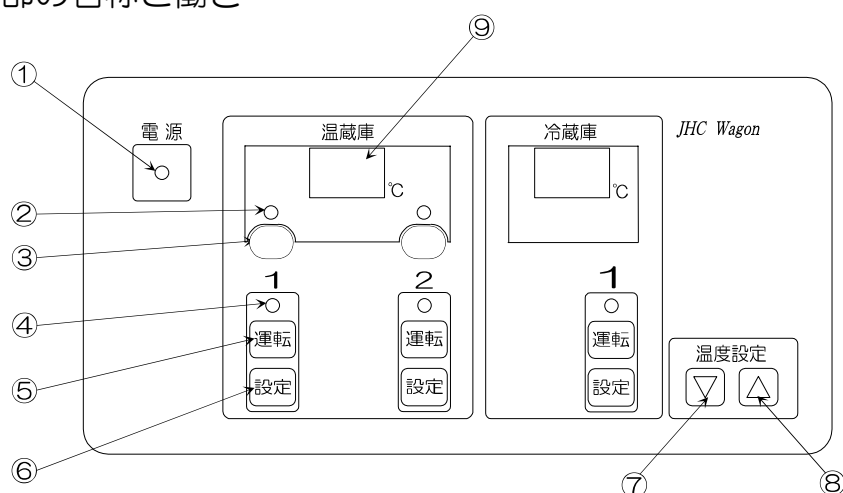
1 温蔵庫・冷蔵庫の運転

○ 運転の前に

- ・ 電源は3相200V 50/60Hzを専用電源とし、他の電気製品と共用しないで下さい。
- ・ トレイ受け（最下段）は庫内側面の棚柱の角穴に差し込んで下さい。
- ・ ドレンタンクを右図のような向きで挿入して下さい。



1) 各部の名称と働き



- ①電源ランプ……………温冷蔵庫に電気が供給されている時に点灯します。消灯時は、電気が供給されていません。
- ②温度確認ランプ…点灯中は、庫内温度が表示されている庫を指しています。点滅中は、庫内温度設定中です。
- ③温度確認キー………押されたキーに対する庫の庫内温度を表示させます。
- ④運転ランプ……………運転中、点灯又は点滅します。消灯時は、運転停止中です。
- ⑤運転キー……………運転開始又は終了を行います。
- ⑥設定キー……………庫内温度の設定をします。
- ⑦▽キー……………庫内温度の設定中に押すと設定値が下がります。
- ⑧△キー……………庫内温度の設定中に押すと設定値が上がります。
- ⑨温度表示……………庫内温度又は、設定温度を表示します。庫内温度設定中は、設定温度を表示し点滅します。

2) 操作方法

a. 運転開始

- ①電源コードのコネクター部を温冷蔵庫本体の電源コードソケットに、また、電源コードのプラグ部を専用コンセントに差し込みます。
- ②ドレンタンクの水量を確認し、多いときは捨ててください。
- ③運転する庫の運転キーを押して、運転を開始します。
※運転中、運転ランプは庫内温度が適温（設定温度付近）になると点灯し、適温以外では点滅します。
- ④庫内温度を確認する時は、確認する庫の確認キーを押して下さい。
- ⑤設定温度の確認は、確認する庫の設定キーを押して下さい。設定温度と温度確認ランプが点滅します。確認後に設定キーをもう一度押すか、押してから1分経過すると、庫内温度の表示に切り替わります。
※温度表示と温度確認ランプが点滅中は、押された設定キーと増・減キー以外を押しても反応しません。
※一度設定した設定温度は、電源を断っても変化することはありません。
- ⑥設定温度を変更する場合は、「c. 設定温度の変更のしかた」を参照して下さい。

- 温、冷運転中の状態で、電源プラグを抜いての運転停止は、絶対止めて下さい。**電源コンセント、温度制御基板の故障や冷凍機のモーター保護装置が作動し冷凍機の電源が入らなくなります。
- 機器保護の為、冷凍機は一旦停止すると3分間再起動しません。**



注 意



接触禁止

温蔵庫の側面と底面は高温になりますので、運転中や運転直後には絶対に手を触れないで下さい。



禁止

温蔵庫の側面と底面は高温になりますので、表面にはテープやシールなど貼らないで下さい。



禁止

温蔵庫の側面と底面が汚れた時は、直ちに清潔な布等で拭き取って下さい。焦げ付きの原因となります。



ぬれ手禁止

濡れた手で電源プラグ等の電気部品には触れないで下さい。また、スイッチ操作等も行わないで下さい。感電の原因となります。

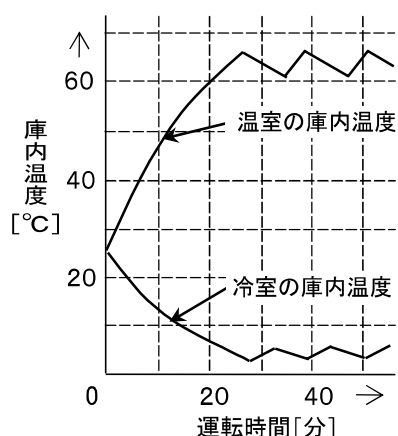
b. 運転終了

- ①運転を終了する庫の運転キーを押して下さい。運転ランプが消えれば運転終了となります。
- ②温蔵庫・冷蔵庫の運転終了後、充電以外は電源コードを専用コンセントと温冷蔵庫本体から抜いて下さい。

c. 設定温度の変更しかた

- ①設定する庫の設定キーを押して下さい。設定温度と温度確認ランプが点滅します。
- ②設定温度と温度確認ランプが点滅中に増キー又は減キーで設定温度を変更して下さい。設定温度範囲は、温蔵庫が45～80℃、冷蔵庫が3～15℃です。
- ③もう一度①で押した設定キーを押して設定値を確定して下さい。

※③で設定キーを押さず確定しなかった時は、1分後に庫内温度表示に切り替わりますが、設定温度は変更されません。



庫内温度と設定温度到達時間



注 意



禁 止

先端が尖ったもので表示・操作部を押さないで下さい。傷がついたり、故障の原因となります。



水ぬれ禁止

温度調節器等の電気部品には絶対に水を掛けないで下さい。ショート、漏電の原因となります。



禁 止

温度調節器等の電気部品を強い力で押さないで下さい。故障の原因となります。

4. 日常のお手入れ

- お手入れのときには電源コードを専用コンセントと配膳車本体から抜いて下さい。
- クレンザー、シンナー、ガソリン、熱湯などは使わないで下さい。
- 庫内には水に対する処置はしてありますが、水を掛けながらのお手入れは避けて下さい。
- 冷蔵庫内のファン、表示・操作部、下部の機器へは水を掛けないで下さい。感電や漏電、機器の故障の原因となる恐れがあります。
- 配膳車を末永くお使いになる為には、3ヶ月に1回程度（必要に応じて）キャスター周りの清掃及び潤滑油を注油して下さい。

☆（潤滑油は、ホームセンター等でスプレー式の物が市販されておりますのでそれを御使用下さい。）

☆ キャスター等水洗いをした場合は、必ず乾いた布等で拭き取って下さい。

注：庫内、トレイ等を掃除するとき、塩素系の洗剤又は漂白剤等を使用すると、庫内の防錆コーティングの剥れ、トレイが溶けてしまうので使用しないで下さい。
消毒液として塩化ベンザルコニウム液（オスバン液）をお勧めします。

○冷凍機エアーフィルターの清掃手順

配膳車下部にある冷凍機のエアーフィルターが目詰まりすると、冷蔵庫の冷えが悪くなったり、時々運転が停止します。その様な時は、エアーフィルターを引出し、清掃して下さい。

【エアーフィルターの位置は、「2. 各部の名称」を参照してください】

注 意



お手入れや整備、点検の時は、必ず電源（走行電源含む）を切って行って下さい。感電、ファンによるけが、加温部によるやけどの原因となります。



水ぬれ禁止

冷蔵庫内送風機、表示・操作部、下部の機器へは水をかけないで下さい。ショートや感電、漏電、故障の原因となります。



禁止

屋外での作業はおやめ下さい。雨水のかかる場所では漏電、感電の原因となります。



分解禁止

修理業者、専門業者以外の方は分解しないで下さい。不備があると感電や火災の原因となります。

5. こんな時には

以下のことをお調べになって、それでも調子が悪いときは、電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼して下さい。

症 状	確 認 し て 下 さ い
漏電遮断器が作動した	漏電しています。直ちに運転を停止して下さい。
温蔵庫が温まらない	電源、コンセント差し込みなど異常はありませんか？
冷蔵庫が冷えない	電源、コンセント差し込みなど異常はありませんか？ 冷凍機の運転音は聞こえますか？ エアフィルターは汚れていませんか？ ※5-2参照
冷凍機が運転しない	冷蔵庫の運転を終了して3分経過しましたか？ 【機器保護の為、冷凍機は一旦停止すると3分は再起動しません。】
温度調節器の表示が消えている	電源、コンセント差し込みなど異常はありませんか？ 運転ランプは点灯していますか？
温度調節器の表示が「L x」で変わらない 「H x」で変わらない (xは、数字)	電源、コンセントの差し込み異常はありませんか？ 【センサーの外れ、断線が考えられます。】 【センサーのショートが考えられます。】
温度調節器の表示が「P x」となる	温蔵庫の過熱防止器の作動。 直ちに運転を停止して下さい。 【温蔵庫に異常が考えられます。】



警 告



感電注意

濡れた手で電源プラグ等の電気部品には触れないで下さい。また、スイッチ操作など行わないで下さい。感電の原因となります。



異常のときは運転を停止して電源プラグを抜くか、元電源を切ってください。異常のまま運転を続けると漏電、感電、火災の原因となります。



分解禁止

修理業者、専門業者以外の方は分解しないで下さい。不備があると感電や火災の原因となります。

＜修理技術者・専門業者の方へ＞

本製品の冷凍機は、逆相防止リレーを使用しています。電源を接続してもコンプレッサーが起動しない場合は、電源コードのコネクター部のところで2相（白・赤・黒のうち2相）を入れ替えて下さい。

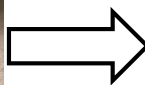
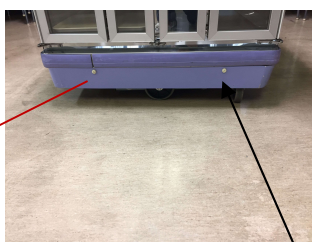
現象：冷蔵庫が冷えない場合の対処方法

本機種の冷凍機には、電源の接触不良や欠相が原因で高電圧によるモーター過負荷防止のため、サーマルリレー（保護装置）が装備されています。

サーマルリレーが作動すると、冷凍機の運転が停止し、冷蔵庫が冷えなくなっています。再起動するには以下の手順でサーマルリレーを解除して下さい。

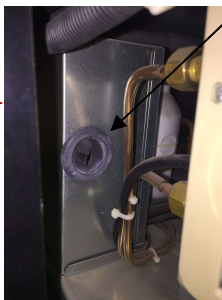
サーマルリレー解除方法

1. 電源コンセントを配膳車本体から抜いてください。
2. 配膳車正面から見て左下にある紫色のバンパースカートを取外します。

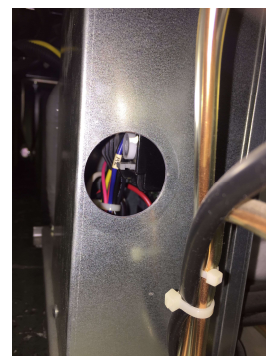


白い化粧ビスを手で回して外すことができます。

3. バンパー取外し後、中央の車輪の裏を確認して下さい。冷凍機の電装ボックス（銀色の箱）の側面に切り込みの入った丸い黒いゴムが確認出来ます。ゴムの中に指を入れ、突起（サーマルリレー）を矢印の方向に押すことで解除できます。



黒い丸いゴム



黒い丸いゴムを外した写真

解除前



押し込む方向

解除後



サーマルリレーが作動した状態は左の写真のようにグレーのボタンが飛び出します。解除するに矢印の方向へ押し、押し込まれた状態に戻して下さい。

6. 仕様

品 名		温冷配膳車【リフトタイプ】
品 番		N A 2 4 D
外形寸法	間 口 (m m)	9 9 0
	奥 行 (m m)	7 7 0
	高 さ (m m)	1 1 7 5
トレイ	収納枚数 (枚)	2 4
	大 き さ (m m)	4 1 0 × 3 2 0
外 装		アルミ板 (塗装処理) 電気亜鉛メッキ鋼板 (塗装処理) ステンレス鋼板、FRP
内 装		ステンレス鋼板 アルミ板 (表面アルマイト処理)
扉		ポリカーボネート二重 アルミ枠 (表面アルマイト処理)
断 熱 材		ウレタン注入発泡
昇温 (自然対流)	電 気 ヒ ー タ ー	1 0 2 4 W
冷却 (強制循環)	圧 縮 機	全密閉横型ロータリー
	圧 縮 機 出 力	4 0 0 W
	凝 縮 器	強制空冷 送風機出力 4 W × 1
	冷 却 器	強制循環 送風機入力 2 . 4 W × 4
	冷 媒	R - 4 0 4 A
	冷 媒 量	5 5 0 g
温 度 調 節		電子温度調節器
性 能		温蔵庫 6 5 ° C まで 3 0 分 (上限 8 0 ° C) 冷蔵庫 4 ° C まで 3 0 分 (下限 3 ° C) (無負荷、室温 2 5 ° C において)
車 輪		自在輪 φ 1 2 5 × 3 固定輪 φ 1 5 0 × 2
製 品 重 量		1 4 5 kg
消 費 電 力		1 4 6 4 / 1 5 4 4 W
電 源		三相 A C 2 0 0 V 5 0 / 6 0 H z
そ の 他		漏電遮断器内蔵 ドレンタンク容量 約 1 . 5 L 電源コード 3 . 5 m

配膳車参考回路図 (JHC-NA24D)

